

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|-------------------------------------|--|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 所属： 営業・観光企画課 担当者： 入江・長田・野村・橋本 |

(単位:千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 750 | 2,450 | △ 1,700 |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位:千円)

| | |
|------------------------------------|--|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 観光スポット周遊バスあかいくつ事業 | 750 |
| 中期経営計画 | 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(1)観光・MICE振興などと連携した観光誘客の促進 |
| (1 事業目的・内容) バス停のメンテナンス、機械・備品の修繕 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 営業課(自動車) 担当者: 大串 |

(単位: 千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 15,631 | 25,151 | △ 9,520 |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位: 千円)

| | |
|---------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 給油スタンド修理(緑) | 249 |

中期経営計画

-

(1 事業目的・内容)

給油スタンド地下タンク(液面指示計)が経年劣化により、表示故障や給油スタンドの「デジタルメーター故障」「油漏れ」が発生しており、所轄消防署の立入査察(消防査察)で指摘を受けることのないよう、部品の一部交換・路面パッキン補修などを毎年実施しています。給油スタンドについては、全営業所で更新計画を考え、建築課に依頼し順次更新をする予定ですが、緑営業所については29年度は引き続き修繕で対応します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|------------------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 洗車機レール修理及び車輪交換(磯子・緑) | 280 |

中期経営計画

-

(1 事業目的・内容)

車輪の磨耗や、レール錆、波うち等の経年劣化が見受けられるほか、バス車両をぶつける、レールを踏みつぶすといった乗務員の過失による故障が増えています。洗車機が故障した場合、汚れたままのバス車両を運行しなくてはならず、お客様サービスの低下につながります。29年度は建築課に依頼し更新を予定しておりますが、更新時期は年末～年度末になる見込みであるため、引き続き修繕費用を計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

磯子営業所は29年度に更新予定ですが、更新時期を考慮し修繕費用を積算しています。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|-------------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 バス車載無線機修理(磯子・緑) | 182 |

中期経営計画

-

(1 事業目的・内容)

各バス車両に設置している無線機については、電源が入らない・雑音がひどくて正常な通信ができない故障が定例的に発生しています。また、営業所に設置されている本体が故障すると影響は甚大です。定時運行確保・お客様対応(遅延理由説明・事故処理対応・忘れ物探索など)のためには不可欠な設備のため、修繕費用を予算計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予 算 科 目 | | 担 当 |
|---|-----------------------------|-------------------------|
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 | 所属: 営業課(自動車) 担当者: 大串 |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 4 バス停留所等修繕(磯子・緑) | | 200 |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| <p>MCドゥコーの広告付き上屋以外のバス停等については、各営業所で担当エリアを定めて維持・管理を行っております。バス停設備は市営バス事業にとっての大切な「商品」であるため、平成29年度についても、例年同様に経年劣化へ対応するための修繕経費を計上します。</p> | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 5 その他の修繕(磯子・緑) | | 200 |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| <p>緑営業所及び磯子営業所において、消防設備の点検等により、指摘のあった緊急の修繕箇所に対応する費用です。</p> | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 6 緊急修繕補修費 | | 3,000 |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| <p>各営業所とも施設や折返場などが老朽化しており、修繕費用が緊急に発生することが予想されます。迅速に対応するためにも、修繕費用を計上します。</p> | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| <p>土木事務所や国道事務所から要請を受け、緊急対応が必要となる場合があるほか、各営業所の予算では対応できない修繕案件に対応するため、引き続き前年と同額予算を計上します。</p> | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 7 バス無線システム及び超短波無線電話装置点検整備 | | |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| <p>電気課にて契約するバス無線システム及び超短波無線電話装置点検であり、毎年必要な費用。電気課積算。</p> | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| <p>労務単価増のため費用を増額</p> | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 営業課(自動車) 担当者: 大串 |
| 項: 01 営業費用 | 目: 01 諸構築物保存費 |

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|-------------|---------|

8 路面舗装等修繕

中期経営計画

(1 事業目的・内容)
各営業所の営業所内の路面舗装ほかの修繕費用。施設課積算。
港南→構内路面舗装、側溝の改修。緑→構内路面舗装。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|-------------|---------|

9 バス停留所ベンチ・上屋等修繕

1,000

中期経営計画

(1 事業目的・内容)
既存のバス停留所ベンチ・上屋は建設から時間がたっているものが多く、経営上の理由によりメンテナンスを行わなかったため損傷が激しく、そのまま補修を行わないと状態がさらに悪化していきます。
バス停留所設備の美化、お客様サービスの向上のため年間10箇所程度の修繕を行います。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|--|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 運輸課 担当者: 荒木 |

(単位:千円)

| | 29年度 A | 28年度 B | 増減(A-B) |
|-------|--------|--------|---------|
| 予 算 額 | | 13,700 | |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位:千円)

| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|--|---------|
| 1 油水分離槽関連 | |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>営業所及び車両整備工場から排出される廃水の水質汚染を防止するため、 営業所構内及び車両整備工場に設置されている油水分離槽内の油吸着材の交換を行います。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 油水分離槽保守 | 13,671 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>営業所及び車両整備工場から排出される廃水の水質汚染を防止するため、 ○営業所構内及び車両整備工場に設置されている油水分離槽内の清掃・収集運搬・処理 ○指定整備工場に設置されている油水分離槽内の清掃・収集運搬・処理 ○車両整備工場の部品洗浄機から排出される廃水の収集運搬・処理 ○バス車両の定期的に交換しているエンジンオイル等廃油の収集運搬・処理 を行います。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| 27年度まで廃油を売り払い契約していましたが、産業廃棄物として処理します。 | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|--|-------------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属：保土ヶ谷営業所 担当者：田中 安藤 |

(単位:千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 888 | 1,341 | △ 453 |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位:千円)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 給油スタンド修理 | 300 |

| |
|---|
| <p>中期経営計画 ー</p> <p>(1 事業目的・内容) 設置から20年以上経過しており、各部品の老朽化による故障が多発しています。故障時は給油が不可能になるため、バスの運行に支障をきたすため早急に対応します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> |
|---|

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 自動洗車機修理 | 100 |

| |
|---|
| <p>中期経営計画 ー</p> <p>(1 事業目的・内容) 貸切事業もあるため、使用回数が多く、故障時の修理対応を行います。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> |
|---|

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 バス車載無線機修理 | 100 |

| |
|---|
| <p>中期経営計画 ー</p> <p>(1 事業目的・内容) 故障発生時、運行指示等ができないため、早急に対応します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> |
|---|

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 4 バス停留所等修繕 | 200 |

| |
|--|
| <p>中期経営計画 ー</p> <p>(1 事業目的・内容) 経年劣化・人的被害等お客様からの声(広聴)が多く、随時対応します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> |
|--|

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予算科目 | 担当 |
|--|---------------------------|
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 保土ヶ谷営業所 担当者: 田中 安藤 |

| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--|---------|
| 5 その他の修繕 | 100 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) 営業所で発生する建物・設備などの緊急的な修繕に対応するために計上します。 具体的には、火災警報器などの消防設備の修繕や、職員用トイレの修繕などを想定しています。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 6 立看板塗装替え | 88 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) 各バスターミナルに設置している立看板の補修が必要なため、修繕費を予算計上します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|--|-----------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 若葉台営業所 担当者: 吉永 |

(単位: 千円)

| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
|-------|--------|--------|----------|
| 予 算 額 | | 3,782 | |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位: 千円)

| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|---|---------|
| 1 給油スタンド修理 | 86 |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>設置してから十数年以上経過しており、各部品が老朽化の影響による故障が多発しております。給油スタンドが使用不可能になった場合、バス運行に支障をきたすため早急に修繕を行います。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 自動洗車機修理 | 100 |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>自動洗車機の故障時に修繕を実施します。 市営バス事業にとって、車両の美化は大切でありお客様サービス向上の観点からも故障時は早急に対応する必要があります。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| <p>平成28年度末に自動洗車機(本体)を更新するため減額。</p> | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 バス車載無線機修理 | 124 |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>当該機器老朽化のため、故障回数が増加傾向にあります。 また営業所設置の基地局が故障すると、各車両との通信が途絶えて運行指示等できないため修繕を早急にする必要があります。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 若葉台営業所 担当者: 吉永 |

| | |
|--|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 4 バス停留所標識製作 | - |
| 中期経営計画 | - |
| (1 事業目的・内容) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車運送事業の実施(新設及び路線変更) ・ 停留所の名所変更 ・ 標識の形式変更 ・ 標識の老朽化対応 ・ 標識の紛失及び盗難時の対応 などを実施します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| 単価及び製作数量の見直し | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 5 バス停留所等修繕 | 200 |
| 中期経営計画 | - |
| (1 事業目的・内容) | |
| 老朽化したバス停の部材更新や修繕を実施します。 また、路線変更等による案内板の書換補修等を実施します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 6 立て看板塗り替え(若葉台・緑) | 104 |
| 中期経営計画 | - |
| (1 事業目的・内容) | |
| 営業所・バス停留所・ターミナル等に設置されている立て看板の老朽化のための塗り替えを行います。 また、表示項目の変更等を適宜行います。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 7 その他の修繕 | 100 |
| 中期経営計画 | - |
| (1 事業目的・内容) | |
| 火災警報器や消防設備の修繕や、職員用トイレの修繕、洗面台の修繕等に対応します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|--|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 浅間町営業所 担当者: 小松 隆男 |

(単位:千円)

| | 29年度 A | 28年度 B | 増減(A-B) |
|-------|--------|--------|---------|
| 予 算 額 | 1,980 | 2,318 | △ 338 |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位:千円)

| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|--|---------|
| 1 機械式駐車場保守点検 中期経営計画 ー (1 事業目的・内容) 営業所に設置されている二段昇降型駐車装置の安全確保のため、定期的な年間保守点検を行います。 (四半期に1回 計4回) (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 2 乗用エレベータ保守点検 中期経営計画 ー (1 事業目的・内容) 営業所に設置されている乗用エレベータの安全確保のため年間保守委託を行います。 (毎月1回 計12回) (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 3 給油スタンド修理 中期経営計画 ー (1 事業目的・内容) 給油スタンドが故障した際、バスの運行維持のため早急に修理を行います。 また、消防査察において指摘を受けた場合にも早急に指摘箇所の改善を行います。 (2 前年度から変更・見直した点) 1回の修理にかかる費用を実績に応じて見直し (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | 130 |
| 4 自動洗車機修理 中期経営計画 ー (1 事業目的・内容) 自動洗車機が故障した際、お客様サービス低下防止のため早急に修理を行います。 (2 前年度から変更・見直した点) 昨年度実績から算出 (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | 100 |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予 算 科 目 | | 担 当 |
|--|-----------------------------|--------------------------|
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 | 所属: 浅間町営業所 担当者: 小松 隆男 |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 5 バス車載無線機修理 | | 176 |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) 営業中の車両との交信に使用している無線機が故障した際、バスの運行を維持するため早急に修理を行います。 (故障回数は過去実績より想定) | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 6 バス停留所等修繕 | | 200 |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) 老朽化したバス停の部材更新や修繕を行います。 また、路線の変更等による案内板の書換え補修等を行います。 | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) 市内中心部以外の郊外にも焦点を当てました。 | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 7 その他の修繕 | | 100 |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) 各種、緊急の修繕対応を行います。 | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 8 立て看板塗装替え | | 38 |
| 中期経営計画 — | | |
| (1 事業目的・内容) 立て看板塗装替え対応を行います。 | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 滝頭営業所 担当者: 清水・矢田 |

(単位: 千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増減(A-B) |
| 予 算 額 | 675 | 837 | △ 162 |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位: 千円)

| | |
|--|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 給油スタンド修理 | 119 |
| 中期経営計画 | - |
| (1 事業目的・内容) | |
| 給油スタンド故障発生時の緊急修理対応を行います。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| 年間約2回の修理が見込まれ、1回の修理費が約56,000円となっております。 | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 自動洗車機修理 | 100 |
| 中期経営計画 | - |
| (1 事業目的・内容) | |
| 自動洗車機故障発生時の緊急修理対応を行います。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 バス車載無線機修理 | 103 |
| 中期経営計画 | - |
| (1 事業目的・内容) | |
| 営業中の車両との交信に使用している無線機が故障した際の修繕を実施します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| 年間約8回の無線機修理が発生し、1回約12,500円の修理費が発生しております。 | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予 算 科 目 | | 担 当 |
|--|--|-------------------------|
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | | 所属: 滝頭営業所 担当者: 清水・矢田 |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 4 バス停留所等修繕 | | 200 |
| 中期経営計画 ー | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| <p>滝頭営業所所管のバスターミナル標識塔及びバス停留所標識塔の本体が、老朽化により腐食した場合や人為的に破損された場合などに、速やかに修理することが必要とされます。また、新設路線の実施に伴い、標識塔を作成しなければならない場合があります。そこで、標識塔の修理及び製作するための費用を予算要求します。</p> | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| <p>老朽化が見つけられるバス停を、計画的に交換等改善を予定しております。</p> | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 5 立て看板塗装替え | | 53 |
| 中期経営計画 ー | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| <p>営業所・バス停留所・ターミナル等に設置されている立て看板のうち老朽化しているものについて、塗装替えを行います。また、表示項目の変更等も適宜行います。</p> | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 【 事 業 内 容 】 | | 29年度予算額 |
| 6 その他の修繕 | | 100 |
| 中期経営計画 ー | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| <p>営業所で発生する建物・設備などの緊急的な修繕に対応するために計上します。 具体的には、火災警報器などの消防設備の修繕や、職員用トイレの修繕などを想定しています。</p> | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予算科目 | 担当 |
|--|-------------------------|
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 本牧営業所 担当者: 上坂・柿澤 |

(単位: 千円)

| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
|-----|--------|--------|----------|
| 予算額 | 760 | 1,140 | △ 380 |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位: 千円)

| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|---|---------|
| 1 給油スタンド修理 | 200 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) バス車両への給油スタンドは、毎日の運行に対して欠かせない設備です。ところが経年劣化により故障が多発しています。本来ですと、給油スタンド全体の更新が望ましいところですが、当面は、修繕対応を継続します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 2 自動洗車機修理 | 100 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) 自動洗車機修理は、市営バス車両の美化のために必要な設備です。故障が発生した際には、緊急に修理する必要性があります。平成28年度に更新をおこなう予定ですが、故障が発生する可能性がありますので計上します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) 28年度に更新を行うため前年度より故障が減ると思われるので、減額しました。 | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 3 バス車載無線機修理 | 100 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) バス車両に設置されている、移動局および営業所に設置されてる基地局について、それぞれ老朽化により故障が多発しています。乗務員に対する運行指示や忘れ物確認など、不可欠な設備につき修理費用を計上します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|-------------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 所属：本牧営業所 担当者：上坂・柿澤 |

| | |
|--|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 4 バス停留所等修繕 | 200 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>バス停留所は、各営業所ごとに担当エリアを定めて、維持管理を行っております。当営業所エリアにおいては、海に近いこともあり、標柱等に腐食が見られる場合があります。また、人為的に破損されることもあり、速やかに修理が必要な場合があります。お客様サービスの為、計上します。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 5 その他の修繕 | 100 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>営業所で発生する建物・設備などの修繕は、破損箇所により設備区、電気課が行っていますが、緊急の場合などで、設備区等では対応出来ない場合に対応するため計上します。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 6 立て看板塗装替え | 60 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>営業所・バス停留所・ターミナル等に駐車禁止、乗客案内など立て看板を設置しています。文字の色あせや内容の書き換えに対応するため、計上します。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| <p>看板の老朽化が著しいため、増額しました。</p> | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|--|------------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 港南営業所 担当者: 佐藤 潤 |

(単位: 千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 835 | 1,597 | △ 762 |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位: 千円)

| | |
|----------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 上大岡駅案内システム保守 | 150 |

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

上大岡駅バスターミナル内には、お客様へ乗り場と発車時刻をご案内するための時刻案内システム2基が設置されています。交通局のダイヤ改正時による案内の変更や発車時刻の変更及び、停留所名等を変更した際システムの修正が必要となります。よって、システム管理会社へ修正作業を依頼し、案内の更新をするために要する費用を予算要求します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 給油スタンド修理 | 85 |

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

港南営業所に設置するバス車両燃料を給油するスタンド設備に故障が発生した時、緊急修理が必要となります。また、主要部品が前回交換から10年以上が経過していることや、給油ノズルの動作不具合が発生することで緊急修理が必要となった場合の費用を予算要求します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 自動洗車機修理 | 100 |

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

港南営業所に設置するバス自動洗車機は、雨天の翌日やバス車両の汚れが目立つ場合にお客様が綺麗な車両で気持ち良くご利用いただけるため、定期的に洗車は必要不可欠となります。このため、車両外観を維持するにあたり当該施設が故障した場合、緊急修理は必要となることからそれに要する費用を予算要求します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|--|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 港南営業所 担当者: 佐藤 潤 |

| | |
|---|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 4 バス車載無線機修理 | 200 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>バス営業所とバス車両との交信に使用するバス車載無線機は緊急時の対応や事故等において営業所の指示を運行中の車両(乗務員)に伝達する手段として必要不可欠なものです。そこで、故障した際緊急修理・調整をするために要する費用を予算要求します。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 5 バス停留所等修繕 | 200 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>港南営業所所管のバスターミナル標識塔及び、各バス停留所標識塔の本体が老朽化により腐食した場合や、人為的に破壊された場合など、速やかに修理することが必要とされます。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 6 その他の修繕 | 100 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>営業所で発生する建物・設備などの緊急的な修繕に対応するために計上します。 具体的には、火災報知機などの消防設備の修繕や、職員用トイレの修繕などを想定しています。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|-------------------------------------|--|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 所属：港北営業所 担当者：小倉 |

(単位:千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 900 | 950 | △ 50 |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位:千円)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 バス車載無線機修理 | 250 |

中期経営計画

—

(1 事業目的・内容)

各バス車両に設置している無線機において、電源が入らない、雑音がひどく正常な通信ができない等、故障が定期的に発生しているため、修理費を予算計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 バス停留所等修繕 | 100 |

中期経営計画

—

(1 事業目的・内容)

バス停における、経年劣化及び人為的被害等へ対応するため。
(上屋の雨どい及び腐食等の修繕)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 自動洗車機修理 | 100 |

中期経営計画

—

(1 事業目的・内容)

老朽化により、故障が定期的に発生しているため、修理費を予算計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予算科目 | 担当 |
|--|----------------------|
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 港北営業所 担当者: 小倉 |

| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--|---------|
| 4 給油スタンド修理 | 200 |
| 中期経営計画 — | |
| (1 事業目的・内容) タッチパネルの修理等、故障が定期的に発生しているため、修理費を予算計上します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 5 その他の修繕 | 100 |
| 中期経営計画 — | |
| (1 事業目的・内容) 営業所で発生する建物・設備などの緊急的な修繕に対応するために計上します。 具体的には、火災警報器などの消防設備の修繕や、職員用トイレの修繕などを想定しています。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 6 立て看板塗装替え | 50 |
| 中期経営計画 — | |
| (1 事業目的・内容) 営業所・バス停留所・ターミナル等に設置されている立て看板のうち老朽化しているものについて、塗装替えを行います。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予算科目 | 担当 |
|---------------------------------------|-------------------------|
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 鶴見営業所 担当者: 岡田 吉生 |
| 項: 01 営業費用 | |
| 目: 01 諸構築物保存費 | |

(単位: 千円)

| 予算額 | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
|-----|--------|--------|----------|
| | | 1,190 | |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位: 千円)

| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|---|---------|
| 1 機械式駐車場保守点検 | |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) 構内に乗務員通動用マイカーの格納スペースが少ないため、機械式立体駐車場を完備していますが、故障等の発生で格納している車を破損すると多大な費用が掛かることから定期的な保守点検が必要です。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 2 自動洗車機修理 | 100 |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) バス車両を常に清潔に保つことがお客様サービスに繋がります。 雨天走行後の車両を洗浄し、お客様に清潔な車両を提供するため必要な洗車機の修理費用を予算計上します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 3 バス車載用無線機修理 | 163 |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) バス車両用無線機は緊急時等、運行指示に必要不可欠な車載用品であり、故障等も頻発するため修理費用を予算計上します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予 算 科 目 | 担 当 |
|--|-----------------------|
| 款：02 自動車事業費 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属：鶴見営業所 担当者：岡田 吉生 |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 4 バス停留所等修理 | 200 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) バス停留所の劣化、汚損、破壊等に対応するための費用を予算計上します。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 5 機械式駐車場修理 | 108 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) 機械式駐車場が故障した際は専門技術が必要であり、修理依頼をしなければ対応不可能なため、修理費用を予算計上します。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 6 その他の修繕 | 100 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) 老朽化等で緊急に修繕が必要な案件が多く、例年費用が不足するため予算計上します。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 7 給油スタンド修理 | 148 |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) 営業所に設置してある給油スタンドが故障した際に、修理するための緊急修理費です。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|--|--------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 所属: 電気課 担当者: 長沼 |

(単位: 千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 3,876 | 3,142 | 734 |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位: 千円)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 小規模受電設備点検 | ■ |

中期経営計画

(1 事業目的・内容)

横浜市交通局電気工作物保安規程に基づき、各営業所設置の自家用電気工作物(高圧受電設備と構内電気設備)の定期点検及び細密点検を実施致します。
この点検を実施する事で、電気設備の健全性を担保し営業所機能の維持を行い正常なバス運行を行い、お客様サービスの維持につなげます。

(2 前年度から変更・見直した点)

○中小企業振興基本条例の取り組み主旨に基づき、2ブロックに分割し発注しています。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市交通局電気工作物保安規程

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段:繰越(外数) | | | | | | |
| 事 業 費 | 1,115 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|--|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 電気課 担当者: 長沼 |

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|-------------|---------|

2 無停電電源装置・発電機定期部品交換及び点検

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

営業所に設置してある無停電電源装置(UPS)は、停電時に発電機の運転を行い供給されるまでの間、重要電気設備へ電力供給を行います。また発電機は停電に対し重要電気設備の電力供給を行います。本事業は、これら機器の正常稼働を目的に、消耗部品の交換や定期点検を実施するもので、停電等発生時に営業所のシステム機器への確実な電力供給確保を行います。

(2 前年度から変更・見直した点)

- 中小企業振興基本条例の取り組み主旨に基づき、2ブロックに分割し発注しています。
- 無停電電源装置の消耗部品は、4年に1度更新し保全に努めていますが、更新時期を迎え老朽化が進行しています。今後、計画的な更新を視野に検討してまいります。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段:繰越(外数) | | | | | | |
| 事 業 費 | 1,381 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|--|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 電気課 担当者: 長沼 |

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|-------------|---------|

3 消防設備点検

中期経営計画

(1 事業目的・内容)

自動車営業所の営業所建物及び車両工場等に設置されている消防設備の防災機能保持のため、消防法に基づいた点検整備を行い安全な施設の提供を維持します。

(点検場所)

自動車営業所・車両工場 10か所

(点検内容)

自動火災報知設備、防災設備及び誘導灯の点検

(2 前年度から変更・見直した点)

【課題・目標】

消防用設備等は火災等の災害時にお客様及び職員の生命を守る重要な設備として、常に正常に動作する事が求められるため、法に基づいた周期で点検を行い設備の健全性維持に努めます。
・中小企業振興基本条例の取り組み主旨に基づき、2ブロックに分割し発注しています。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

消防法 第17条3の3

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段:繰越(外数) | | | | | | |
| 事 業 費 | 646 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 建築課 担当者: 金久・倉本・森 |

(単位: 千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | | 5,951 | |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位: 千円)

| | |
|-----------|---------|
| 【 事業内容 】 | 29年度予算額 |
| 1 バス停上屋修理 | |

中期経営計画 お客様に向けて(14)バス停ベンチ・上屋の計画的更新、修繕及び新設

(1 事業目的・内容)

交通局所管のバス停留所上屋の計画的保全のため、鉄骨部の塗装更新を行い、上屋の長寿命化を計ります。
なお、現在およそ490基のバス停留所上屋を所有しています。



【上屋の梁部分】



【上屋の支柱】

(2 前年度から変更・見直した点)

昨年は、事業の着手年だったため、1営業所分を2年で修繕し10営業所分を20年で実施する計画でした。
一方、一般的に鉄部の外部塗装は14年前後での塗り替えが必要ですが、上屋設置後、現在まで塗り替えを行っておりません。
そのため老朽化が進んでいる上屋が多数みられます。そこで計画を見直し、14年間ですべての上屋の塗装を行います。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段繰越(外数) | | | | | | 0 |
| 事業費 | 5,951 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予 算 科 目 | | | 担 当 | |
|---------------|-----------|--------------|-----------|--|
| 款：02 自動車事業費 | 項：01 営業費用 | 目：01 諸構築物保存費 | 所属：事業開発課 | |
| 節・細節：33 建物修繕費 | | | 担当者：星野、宮田 | |

(単位：千円)

| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
|-------|--------|--------|----------|
| 予 算 額 | 540 | 540 | 0 |

| | |
|--|---------|
| | ブルーライン |
| | グリーンライン |
| | 共通 |

(単位：千円)

| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|---|---------|
| 1 自動車事業会計施設の年間修繕対応 | 540 |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) | |
| <p>自動車事業会計で設置した建物等の交通局財産については交通局が修繕をする必要があります。当課で所管し貸し付けを行っている、折返し場建物の漏水や暖房等設備などの故障については修繕を速やかに行い、継続して有効活用ができるよう、年間を通じた対応を行います。</p> | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---|--------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 33 建物修繕費 | 所属: 電気課 担当者: 長沼 |

(単位: 千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | | 3,996 | |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位: 千円)

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 電気設備小規模修繕 | |

中期経営計画

(1 事業目的・内容)

本工事は、バス営業所や車両工場、折返場等、自動車関連施設の電気設備の修理や緊急故障処置や軽微な補修を迅速に行うために、修理単価をあらかじめ定めた年間契約を行い、施設の維持を図るための工事です。

電気設備の故障による大規模な障害の復旧、長期間のサービス低下の防止などのために本工事を活用します。

【主な実施内容(予定)】

- 幹線・照明・コンセントに関する修理・改修工事
- 非常灯・誘導灯・表示灯・広告灯に関する修理・改修工事
- 自動火災報知に関する修理・改修工事
- 通信等に関する修理・改修工事

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

電気設備技術基準

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段・繰越(外数) | | | | | | |
| 事業費 | 3,996 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---|-----------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 節・細節：33 建物修繕費 | 所属：建築課 担当者：金久、倉本、森 |

(単位:千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 89,708 | 31,999 | 57,709 |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位:千円)

| | |
|---------------|---------|
| 【 事業内容 】 | 29年度予算額 |
| 1 材料補充事業(営繕分) | |

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

自動車営業所及び車両修繕工場等での直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。

【主な補充材料】

漏水防止材(雨漏り対策)、養生用プラスチックダンボール、その他消耗材料等

○平成28年度予算額に労務費割増分を上乗せし計上します。

(参考)各年度予算額 千円(税込)

| | | | |
|-----|------|------|------|
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 |
| 予算額 | 118 | 128 | 133 |

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
| 上段:繰越(外数) | | | | | | 0 |
| 事業費 | 133 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

| | |
|---------------|---------|
| 【 事業内容 】 | 29年度予算額 |
| 2 材料補充事業(機械分) | 767 |

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

バス営業所等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各種設備の機能を回復し、バス職員の執務環境を整備します。

* 購入機材：職員トイレ用衛生器具類・換気扇部材・電気部品等

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
| 上段:繰越(外数) | | | | | | 0 |
| 事業費 | 767 | 767 | 0 | 0 | 0 | 1,534 |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | | |
|--------------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| 予 算 科 目 | | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 33 建物修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 | 所属: 建築課 担当者: 金久、倉本、森 |

| | |
|------------------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 緑営業所内装改修その他工事(塗装工事等) | |

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(12)職員の健康管理の増進・職場環境の改善

(1 事業目的・内容)

緑営業所及び同車両整備工場は、営業所増築工事や整備工場部分改修の中で一部内装改修を行っていますが、それ以外(会議室、食堂等)については大規模な改修を行っていないため、老朽化が進んでいる状況です。
今回、同営業所、車両整備工場の空調設備更新に合わせ、これらの内装等の塗装替え及び仕上工事を行うことで、職員の利用環境の向上と施設・設備等の保全を図ります。

(主な改修内容)

| | |
|----------------|---------------------|
| 営業所トイレ床タイル貼り替え | 男子トイレ床仕上タイル貼り替え |
| 営業所講堂壁塗装替え | 講堂(会議室)壁クラック補修・塗装替え |
| 営業所木製建具塗装替え | 各室木製建具塗装替え |
| 車両工場屋根塗装替え | 屋根折板塗装替え |
| 車両工場鋼製建具塗装替え | 鋼製建具塗装替え(全箇所) |
| 車両工場鉄部塗装替え | 車庫部主要鉄骨部材塗装替え |



男子トイレ床タイル剥がれ

(事業スケジュール)

| | | |
|----|---------|-------|
| | H28年度 | H29年度 |
| 設計 | → | |
| 工事 | | → |
| 予算 | 4,422千円 | |
| 内訳 | 改良費 | |
| | 修繕費 | |
| | 経費 | |



工場鉄部塗装錆状況

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | | | | |
|---------------|-----------|--------------|-------------|--|
| 予 算 科 目 | | | 担 当 | |
| 款：02 自動車事業費 | 項：01 営業費用 | 目：01 諸構築物保存費 | 所属：建築課 | |
| 節・細節：33 建物修繕費 | | | 担当者：金久、倉本、森 | |

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|-------------|---------|

4 本牧営業所内装改修ほか工事(塗装工事等)

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(12)職員の健康管理の増進・職場環境の改善

(1 事業目的・内容)

営業所事務室OAフロアのビニル床タイルは劣化による変形のため、多くの箇所で浮き上がりが発生しており、係員の移動に支障をきたす状態です。そのためOAフロア仕上げを更新します。また外部アルミドアはガラスの交換、ドア蝶番不良によるドアの更新を行います。

一方、車両整備工場では柱等の鉄部の劣化がひどく、そのまま腐食が進むと構造的に危険な状態になることから、腐食部分の除去と塗装を行います。その他、外部万代塀の不良箇所を更新する等の必要最低限の改修工事を行います。

(主な改修内容)

| | |
|------------|----------------|
| 営業所事務所改修 | OAフロア仕上げ更新 |
| 営業所アルミ戸修繕 | 外部アルミドア不良箇所修繕 |
| 工場鉄部塗装替え | 工場主要鉄骨鋼材塗装替え |
| 工場鋼製建具塗装替え | 工場各室スチールドア塗装替え |
| 車両整備工場床改修 | 工場床面不良箇所改修 |
| 外部万代塀更新 | 外部万代塀不良箇所の更新 |



営業所事務室OAフロア

(事業スケジュール)

| | H28年度 | H29年度 |
|----|---------|-------|
| 設計 | → | |
| 工事 | | → |
| 予算 | 7,290千円 | |
| | 内 改良費 | |
| | 訳 修繕費 | |



工場鉄骨

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | | | | |
|----------------|------------|---------------|--------------|--|
| 予 算 科 目 | | | 担 当 | |
| 款: 02 自動車事業費 | 項: 01 営業費用 | 目: 01 諸構築物保存費 | 所属: 建築課 | |
| 節・細節: 33 建物修繕費 | | | 担当者: 金久、倉本、森 | |

| | | | | | | | |
|---|--------|--------|--------|--------|--------|-----|---------|
| 【 事業内容 】 | | | | | | | 29年度予算額 |
| 5 各営業所小破修理 | | | | | | | |
| 中期経営計画 | | | | | | | |
| (1 事業目的・内容) | | | | | | | |
| <p>各営業所、詰所、折り返し場、バス停留所上屋等の軽微な破損や突発的な故障の緊急修理を行い、建物の良好な機能維持を図ります。</p> <p>○施設の老朽化より年々修繕箇所が増加しているため、過去3年間で工事費が多かった平成25年度工事費に労務費割増分を上乗せし計上します。</p> | | | | | | | |
| (参考)各年度工事費 | | | | | | | |
| 千円(税込) | | | | | | | |
| | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | | | |
| 工事費 | 3,545 | 4,790 | 3,896 | 4,335 | | | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | | | | | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | | | | | | |
| (4 年次表) | | | | | | | |
| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 | |
| 上段:繰越(外数) | | | | | | 0 | |
| 事業費 | 5,247 | | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 | |

| | | | | | | | |
|---|------------|--------|--------|--------|--------|-----|---------|
| 【 事業内容 】 | | | | | | | 29年度予算額 |
| 6 各営業所自動ドア点検業務委託 | | | | | | | |
| 中期経営計画 | | | | | | | |
| (1 事業目的・内容) | | | | | | | |
| <p>10営業所11か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p> | | | | | | | |
| メーカー | 項目 | 点検回数 | 数量 | 増減 | | | |
| | 事務室等 | 3回/年 | | | | | 0 |
| | 多機能トイレ等 | 3回/年 | | | | | 0 |
| | ホーム待合室 | 3回/年 | | | | | 0 |
| | 行政サービスコーナー | 3回/年 | | | | | 0 |
| | 事務室等 | 3回/年 | | | | | 0 |
| | 多機能トイレ等 | 3回/年 | | | | | 0 |
| | ホーム待合室 | 3回/年 | | | | | 0 |
| | 行政サービスコーナー | 3回/年 | | | | | 0 |
| 計 | | | 11 | | | | 0 |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | | | | | | |
| <p>自動扉はマイコン制御となっており、設備の各機構やシステム等の現状把握、蓄積された修理実績および点検データは、製造業者または直結した体制を整えている保守会社のみ内容の解析ができることとなっています。故障や閉じ込め事故の短時間復旧のため、このようなデータを活用した点検委託について模索してまいります。</p> | | | | | | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | | | | | | |
| (4 年次表) | | | | | | | |
| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 | |
| 上段:繰越(外数) | | | | | | 0 | |
| 事業費 | 294 | | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|------------------------------|-----------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 節・細節：33 建物修繕費 | 所属：建築課 担当者：金久、倉本、森 |
| 項：01 営業費用 | |
| 目：01 諸構築物保存費 | |

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|-------------|---------|

7 防災設備保守委託事業(自動車)シャッター

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

自動車営業所・定期券発売所(5営業所・6定期券発売所)の当該出入口・料金箱置場・窓口に設置されている管理シャッターについて、施設開放・閉鎖機能、公金管理を保持する必要があるため、定期的な保守点検を委託により実施します。

○数量内訳

| 項 目 | 点検回数 | H29予定数量 |
|-------|------|---------|
| シャッター | 年1回 | 12か所 |

(2 前年度から変更・見直した点)

数量の増加、営業所窓口および定期券発売所、9枚増加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段:繰越(外数) | | | | | | 0 |
| 事 業 費 | 43 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

| | |
|-------------|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
|-------------|---------|

8 各営業所シャッター修理

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

市営バス4営業所、6定期券発売所に設置している管理シャッターの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。

○営業所窓口および定期券発売所追加により今まで点検をしていなかった場所のため、シャッター1箇所あたり年に0.2回故障すると仮定し、修理費用を積算。

(予算額の推移)

| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|-------|------|------|------|------|
| シャッター | 0 | 0 | 154 | |

(2 前年度から変更・見直した点)

数量の増加、営業所窓口および定期券発売所、9枚増加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段:繰越(外数) | | | | | | 0 |
| 事 業 費 | 154 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|--|-----------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 節・細節：33 建物修繕費 | 所属：建築課 担当者：金久、倉本、森 |

| | |
|---|--|
| 【 事業内容 】 | 29年度予算額 |
| 9 各事業所自動ドア修理 | |
| 中期経営計画 | |
| (1 事業目的・内容) | |
| 10営業所(11箇所)の自動ドアの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。 | |
| 平成25年度から27年度まで3年間の実績平均額に労務単価割増分を加え、計上します。 | |
| (修理費の推移) 千円(税込) | |
| | 千円(税込) |
| | 25年度 26年度 27年度 3年間の平均 |
| 修理費 | 504 17 2,270 930 |
| | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| (4 年次表) | |
| | 28年度予算 29年度予算 30年度予定 31年度予定 32年度以降 総 額 |
| 上段繰越(外数) | 0 |
| 事業費 | 274 |
| 債務負担設定 | 0 |

| | | |
|--|--|-------------------------------------|
| 【 事業内容 】 | 29年度予算額 | |
| 10 各営業所機械設備保守点検委託 | | |
| 中期経営計画 | | |
| (1 事業目的・内容) | | |
| バス営業所等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に良好かつ適法な状態に維持管理します。 | | |
| | 設備種別 か所数 主な設備及び点検周期 | |
| 換気・空調設備 | 10か所 | 空調熱源装置(6か所)年2回 空調機(10か所)年2~4回 |
| 給排水・給湯設備 | 8か所 | 温水熱源装置(8か所)年2回 給水ポンプ、受水タンク 年1~2回 |
| 昇降機設備 | 1か所 | 鶴見ダムウエーター 月2回 |
| (2 前年度から変更・見直した点) | | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | | |
| 厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」 受水槽：「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」 「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の確保に関する条例施行規則」 昇降機：「建築基準法」法定点検 年1回 「昇降機の維持及び運行の管理に関する指針」定期点検 月1回 | | |
| (4 年次表) | | |
| | 28年度予算 29年度予算 30年度予定 31年度予定 32年度以降 総 額 | |
| 上段繰越(外数) | 0 | |
| 事業費 | 11,789 | |
| 債務負担設定 | 0 | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 節・細節：33 建物修繕費 | 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 所属：建築課 担当者：金久、倉本、森 |

| | |
|--------|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--------|---------|

11 各営業所機械設備修理

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

自動車営業所及び車両修繕工場等に設置しているポンプや空調機の故障、また職員トイレ等排水の詰まりを迅速に解消するための修繕作業を実施し、バス営業執務環境を維持します。

- * 主な修繕内容
- ・ 空調機関係：電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・ 送風機関係：Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・ 給排水関係：職員トイレ便器等の排水詰まりの復旧

(2 前年度から変更・見直した点)
H27年度 設備修理実績を計上したことにより、H28年度予算に比べ減額。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段：繰越（外数） | | | | | | 0 |
| 事業費 | 12,852 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

| | |
|--------|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--------|---------|

12 浄化槽維持管理委託

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

職員住宅及び詰所に設置している浄化槽を仕様書及び関係法令・規則・条例等に従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。

【対象場所】篠原職員住宅、スカイウォーク詰所

| | 設備数 | 清掃・点検等回数 |
|---------|-----|-------------------------------|
| 浄化槽清掃委託 | 2か所 | 篠原職員住宅 4回/年 スカイウォーク詰所 3回/年 |

(2 前年度から変更・見直した点)
篠原職員住宅は浄化槽休止に伴い、年4回の保守点検のみとした。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段：繰越（外数） | | | | | | 0 |
| 事業費 | 389 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

| | |
|--------|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--------|---------|

13 浄化槽修理

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

職員住宅及び詰所に設置している浄化槽の故障時に修理・復旧し、機能回復を図り、住環境を維持します。

【対象場所】篠原職員住宅、スカイウォーク詰所

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

| | 28年度予算 | 29年度予算 | 30年度予定 | 31年度予定 | 32年度以降 | 総 額 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 上段：繰越（外数） | | | | | | 0 |
| 事業費 | 57 | | | | | |
| 債務負担設定 | | | | | | 0 |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予算科目 | | | 担当 |
|-----------------|------------|---------------|-----------------------|
| 款: 02 自動車事業費 | 項: 01 営業費用 | 目: 01 諸構築物保存費 | 所属: 総務課 担当者: 藤崎、和田 |
| 節・細節: 39 その他修繕費 | | | |

(単位:千円)

| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
|-----|--------|--------|----------|
| 予算額 | 44,460 | 0 | 44,460 |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位:千円)

| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--|---------|
| 1 バス運行管理システム運用 | 44,460 |
| 中期経営計画 | — |
| (1 事業目的・内容) | |
| 1 事業目的 バス運行管理システムについて、修理等に必要な部材を購入します。また、システムのハードウェア点検・修理等を外注します。 | |
| 2 バス運行管理システムについて | |
| (1) 目的 バス営業所事務の効率化やお客様への情報提供サービスの向上等 | |
| (2) 機能 | |
| ア 後方業務系 勤務計画、配車計画、勤務実績データ、車両整備計画とその実績の管理 等 | |
| イ 情報収集・提供系 営業所における運行状況の把握、インターネット及び接近表示器による運行情報、接近情報の提供等 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| 諸構築物及び諸設備修繕費から科目変更 機器老朽化に伴うICカードリーダー用の部品購入 | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|--|-----------------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 節・細節：39 その他修繕費 | 所属：営業課(自動車) 担当者：大串 |

(単位:千円)

| | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減(A-B) |
| 予 算 額 | 16,000 | 21,354 | △ 5,354 |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位:千円)

| | |
|---|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 1 IC販売端末保守 | ■ |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) IC乗車券(PASMO、Suica)での定期券発売やチャージなどを取り扱っている業務については、システム端末類を用いて運用しているところですが、業務の特性上、個人情報などの機密性を求められる業務です。この機器類の安定した稼働を図ることで快適なお客様サービスを維持するため、システムの維持管理や故障時における対応を実施できるように保守を行います。 | |
| (対象箇所) 本局及び能力開発センター 10営業所、横浜交通開発(磯子営業所) 8定期券発売所(バス) | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 2 IC金庫メモリーカード処理装置(蜂の巣)等保守 | ■ |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) バス車内におけるIC乗車券(PASMO、Suica)のSFなどの取扱実績を集約管理する装置(IC金庫メモリーカード処理装置:蜂の巣)や制御する端末を各営業所に設置し、ICカードの処理を行っておりますが、業務の特性上、個人情報などの機密性を求められる業務を行っております。この機器類の安定した稼働を図ることで快適なお客様サービスを維持するため、機器の定期的な整備をはじめとした、システムの維持管理や故障時における対応を実施できるように保守を行います。 | |
| (対象箇所) 10営業所、横浜交通開発(磯子営業所) 能力開発センター | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 3 重要鍵管理保守 | ■ |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) 本局及び全ての営業所にて金を保管する金庫の鍵や営業所内の鍵について専用の保管機器を用いて、セキュリティ対策を行っております。この機器の安定した稼働を図ることで業務に支障がなく、円滑に運用を行う必要があるため、機器の定期的な整備をはじめとした、維持管理や故障時における対応を実施できるように保守を行います。 | |
| (対象箇所) 本局 10営業所 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|-------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 節・細節：39 その他修繕費 | 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 所属：営業課(自動車) 担当者：大串 |

| | |
|---|---------|
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 4 料金回収装置保守 | - |
| 中期経営計画 | - |
| <p>(1 事業目的・内容) バス車両内でお客様から頂戴した現金(ICチャージ含む)や取扱情報である公金について、つり銭機の手提げ金庫から集金する装置や、データ集計を行うシステム端末及び非常時の際に使用する簡易回収機器の安定した稼働を図ることで、業務に支障がなく、円滑に運用を行う必要があるため、機器の定期的な整備をはじめとした、維持管理や故障時における対応を実施できるように保守を行います。</p> <p>(対象箇所) 10営業所</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 5 カード発行機修理 | 200 |
| 中期経営計画 | - |
| <p>(1 事業目的・内容) 各営業所に設置しているカード発行機については、乗務員が運行時に携行するおつり対応の紙幣両替や車内発売用の乗車券の買い埋め及び連動するシステム端末における営業所内の乗車券類の在庫枚数の管理など用途は多様な機器を運用しています。この機器の安定した稼働を図ることで営業所業務に支障がなく、円滑に行う必要があるため、機器の定期的な整備をはじめとした、維持管理や故障時における対応を実施できるように保守を行います。</p> <p>(対象箇所) 10営業所</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点) H29年5月にカード発行機の更新を予定しており、当該年度については保証期間であるため、更新までの期間の修理費用見込み額のみを計上。</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> | |
| 【 事 業 内 容 】 | 29年度予算額 |
| 6 各種機器の修理 | 1,000 |
| 中期経営計画 | - |
| <p>(1 事業目的・内容) 営業所等で運用している各種機器類については、基本的に保守を行い安定した稼働に努めていますが、中には老朽化などによる原因により、保守対象外の有償部品交換や修理対応を行い業務に支障をきたさないようにする必要があります。については、これらの不測の事態に対応するための費用を計上します。</p> <p>(対象機器) IC関連機器 料金回収関連機器 カード発行機関連機器 防犯カメラ関連機器 など</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| 予算科目 | | | 担当 |
|-----------------|------------|---------------|-----------|
| 款: 02 自動車事業費 | 項: 01 営業費用 | 目: 01 諸構築物保存費 | 所属: 路線計画課 |
| 節・細節: 39 その他修繕費 | | | 担当者: 広瀬 |

(単位:千円)

| 予算額 | 29年度 A | 28年度 B | 増減(A-B) |
|-----|--------|--------|---------|
| | | 0 | |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位:千円)

| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--------|---------|
|--------|---------|

1 バスダイヤ編成システム・所要時分検証システム保守委託

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

自動車本部路線計画課で所管するバスダイヤ編成支援システム及び所要時分検証システムの保守委託を行う。

(2 前年度から変更・見直した点)

機器が保証期間外になるため新たに機器の保守委託を行う。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|-------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 節・細節：39 その他修繕費 | 項：01 営業費用 目：01 諸構築物保存費 所属：運輸課 担当者：長窪、宮崎 |

(単位：千円)

| | 29年度 A | 28年度 B | 増減(A-B) |
|-------|--------|--------|---------|
| 予 算 額 | 26,310 | 36,196 | △ 9,886 |

| |
|---------|
| ブルーライン |
| グリーンライン |
| 共通 |

(単位：千円)

| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--|---------|
| 1 自動つり銭機部品等 | |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| 自動つり銭機のユニット部品の購入 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| H29年度のパスモバッテリー購入はありません。 | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 2 ドライブレコーダー部品等 | |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| 車両移籍等に発生する部品供給やその他経年劣化にともなう部品の購入 また、新車廃車に伴い、載替時に必要な部品を購入します。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
| 3 アルコール測定器保守 | |
| 中期経営計画 ー | |
| (1 事業目的・内容) | |
| アルコール測定器は、仕業点呼及び終業点呼時において乗務員の呼気中のアルコール濃度を測定するものです。 各営業所に設置されているアルコール測定器を円滑に稼働させ、機能及び測定精度を維持するために、本体測定器の構成部品であるハンディユニットを6か月経過または6万回測定ごとに、センドバック方式による校正を行う必要があります。このため保守委託をし、故障・損傷発生時、その都度迅速な修理を行うものとします。 | |
| (2 前年度から変更・見直した点) | |
| 実車研修用として1式増。(21式→22式) | |
| (3 根拠法令・規程、現場の意見等) | |

平成29年度 修繕費 事業計画書

| | |
|---------------------------------|---|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款: 02 自動車事業費 節・細節: 39 その他修繕費 | 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 所属: 運輸課 担当者: 長窪、宮崎 |

| | |
|--------|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--------|---------|

4 自動つり銭機保守

| | |
|--------|---|
| 中期経営計画 | — |
|--------|---|

(1 事業目的・内容)

自動つり銭機のユニット修理

整備用金庫データ読取機の保守

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

| | |
|--------|---------|
| 【事業内容】 | 29年度予算額 |
|--------|---------|

5 ドライブレコーダー修理等

| | |
|--------|---|
| 中期経営計画 | — |
|--------|---|

(1 事業目的・内容)

経年劣化によるドライブレコーダー本体の修理

(2 前年度から変更・見直した点)

新規更新予定のため修理件数の見込み減で積算しています。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

平成29年度 経費 事業計画書

| | |
|----------------------------|---------------|
| 予 算 科 目 | 担 当 |
| 款：02 自動車事業費 項：01 営業費用 | 所属：事業開発課 |
| 目：01 諸構築物保存費 | 担当者名：小川、堀江、田中 |

(単位:千円)

| | | | | | |
|-----|-----------|-----------|--------------|--|---------|
| | 29年度 A | 28年度 B | 増△減 A - B | | |
| 予算額 | 56 | 27 | 29 | | ブルーライン |
| | | | | | グリーンライン |
| | | | | | 共通 |

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

| 節別科目名 | 積算額 | 積算項目 |
|---------|-----|-----------------|
| 51 光熱水費 | 56 | 南軽井沢・篠原住宅防犯灯電気代 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合 計 | 56 | |

(2 編成するにあたっての考え方)

28年度決算見込みをもとに計上

(3 新規項目・主要事業等)

